

「本四高速全国共通料金対応戦略」(案)について

1 策定趣旨

平成26年度は、本県が全国に先駆けて「格差是正」を主張し、その実現を繰り返し求めてきた、「本四高速への全国共通料金制度の導入」の実現が見込まれている。

また、四国横断自動車道鳴門JCTから徳島ICまでの開通、松茂パーキングエリアの開業・スマートICの設置、徳島空港線西延伸による「徳島阿波おどり空港」との直結、更には沖洲ふ頭の耐震バース化により、陸・海・空の交通体系が大きく進化を遂げる。

この「千載一遇のチャンス」を最大限に活かし、県の総力を結集した取組を加速し、本県のさらなる発展につなげ「宝の島・徳島」の実現を目指すため、「本四高速全国共通料金対応戦略」を推進する。

2 対応戦略の推進方針

(1) 戦略として、次の①、②により推進を図る。

①各分野にわたる対策

ア)直ちにに取り組むもの イ)年度内に速やかに取り組むもの(補正予算対応を含む)
ウ)来年度(導入直前、導入後)に取り組むもの

②戦略実現に必要な政策提言の実施

(2)戦略の展開

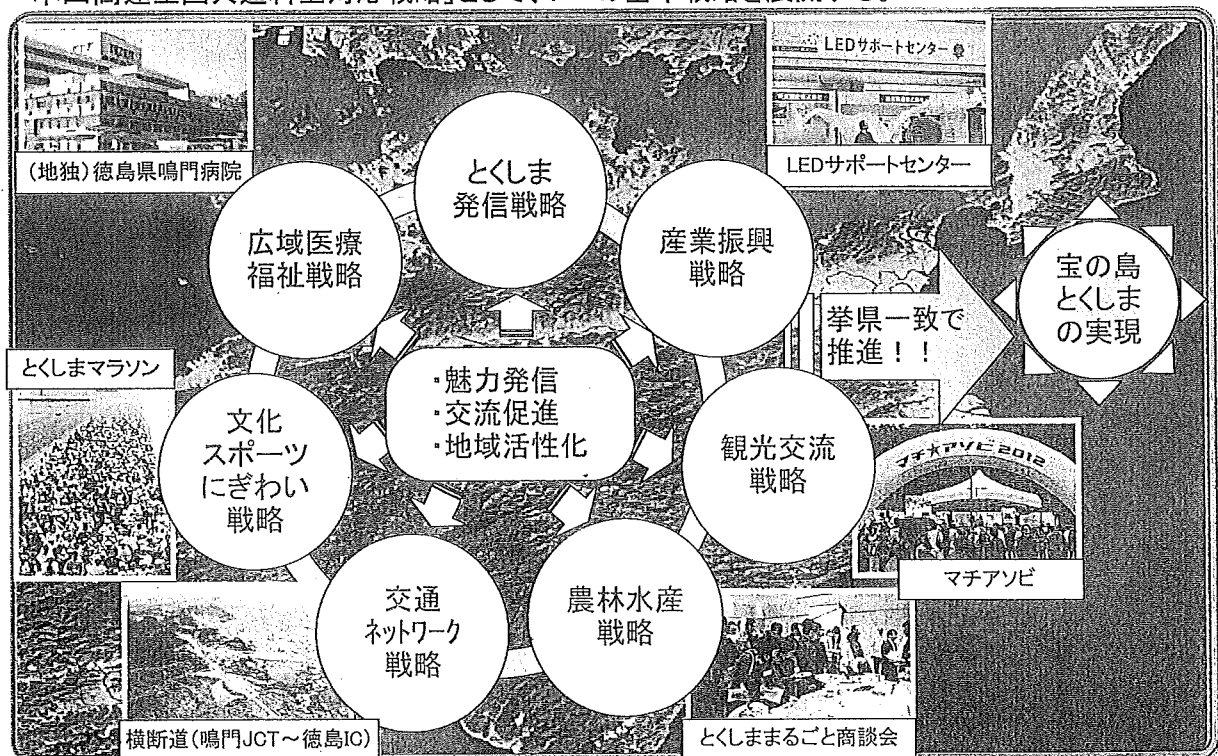
① 戦略「第1弾」を平成25年6月に取りまとめる。

・当初予算計上事業の全国共通料金対応への重点化、加速展開
・6月補正予算による更なる追加的対策

②以後、戦略の着実な進捗管理を図るとともに、適時に戦略を更新し進化を図る。

3 戦略の体系

「本四高速全国共通料金対応戦略」として、7つの基本戦略を展開する。



4 戦略の推進期間

平成25年度～平成26年度

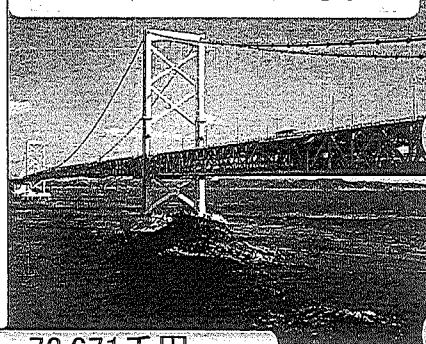
本四高速全国共通料金対応戦略・第1弾 (案)

平成26年度は、本県が全国に先駆け「格差是正」を求めてきた「本四高速への全国共通料金制度の導入」の実現が見込まれている。

また、四国横断自動車道鳴門JCTから徳島ICまでの開通、松茂スマートICの設置などによる「徳島阿波おどり空港」との直結、更には沖洲ふ頭の耐震バース化により、陸・海・空の交通体系が大きく進化を遂げる。

この「千載一遇のチャンス」を最大限に活かすための幅広い「対応戦略」の第1弾として策定・推進する。

平成25年6月 徳島県



1) とくしま発信戦略 13事業 72,671千円

- うち◆徳島県メディア戦略事業 当初予算 7,927千円
→ 大都市圏の影響力の強いメディア媒体への戦略的な広報活動
- ◆本四高速全国共通料金対応戦略スタートダッシュ事業 6月補正 16,000千円
○とくしま戦略的プロモーション事業
→ 統一PRツールの作成や「すだちくん」を活用した徳島ファンの拡大

2) 産業振興戦略 30事業 1,223,131千円

- うち◆企業立地促進事業 当初予算 600,000千円
→ 県内で工場等を整備する企業に対する支援
- ◆本四高速全国共通料金対応戦略スタートダッシュ事業 6月補正 7,500千円
○企業誘致戦略的発信事業
→ 県外企業に対するアンケート調査や首都圏で大きく向上する本県の立地環境のPRを戦略的に実施

3) 観光交流戦略 58事業 339,925千円

- うち◆魅力あふれる「阿波とくしま」観光誘客促進事業 当初予算 15,290千円
→ 観光誘客を促進するため、旅行会社や影響力のあるメディアとの連携
- ◆本四高速全国共通料金対応戦略スタートダッシュ事業 6月補正 1,260千円
○「にし阿波 行ってなっとく！」誘客社会実験事業
→ 共通料金化のメリットを先取りして貰う社会実験調査

4) 農林水産戦略 24事業 113,806千円

- うち◆「飛び出す」ブランド産地育成事業 当初予算 14,900千円
→ プレミアム価値のある「とくしま特選ブランド」を創出する産地や団体を支援
- ◆本四高速全国共通料金対応戦略スタートダッシュ事業 6月補正 15,000千円
○とくしまブランド食材お試し事業
→ 県産ブランド農林水産物の京阪神地域の飲食店への売り込みモデル事業

5) 交通ネットワーク戦略 16事業 13,340,575千円

- うち◆松茂スマートICへのアクセス道路整備 当初予算 786,885千円
→ 四国横断自動車道松茂スマートICへのアクセス向上
- ◆徳島小松島港沖洲ふ頭整備事業 当初予算 532,021千円
→ 大型船舶に対応した耐震バース化やふ頭整備

6) 文化・スポーツ・にぎわい戦略 36事業 896,972千円

- うち◆音楽文化が息づくまちづくり事業 当初予算 15,000千円
→ クラシック、邦楽などによる音楽文化が息づくまちづくりの推進
- ◆「四国の右下」かささ！うまいもん体感事業 当初予算 3,000千円
→ 県南地域の食文化の発信・PR

7) 広域医療福祉戦略 4事業 4,247千円

- うち◆とくしまユニバーサルデザインマップ啓発推進事業 当初予算 2,488千円
→ 「とくしまユニバーサルデザインマップ」の充実と、関西圏に向けPRの実施
- ◆本四高速全国共通料金対応戦略スタートダッシュ事業 6月補正 1,000千円
○県北エリア医療広域化推進事業
→ 県北エリアの新たな医療提供体制の紹介など効果的なPRの実施

◆当初予算対応 168事業 15,900,067千円

⇒ 更に必要な対策の強化！

◆6月補正対応 13事業 91,260千円

戦略実現に必要な
政策提言

- ◇本四高速全国共通料金制度の確実な導入について
→ 本四高速の料金は、平成26年度より全国共通料金を確実に導入
- ◇外国人観光誘客の推進
→ 訪日観光推進のための査証等の緩和や「無料Wi-Fi」環境の整備の推進

- ◇企業立地に関する支援の拡充や規制緩和の推進
→ 成長産業の立地促進支援や企業立地に関する規制緩和の推進

など

本 四 高 速 全 国 共 通 料 金 対 応 戦 略 (案)

1) とくしま発信戦略		全国共通料金制度導入により拡大する本県のメリットや魅力について、全国に向けて情報発信を行う。			
番号	事業名等	事業内容等	予算区分	予算額 (千円)	担当課名
1	徳島県メディア戦略事業 (緊急雇用)	本県の県産品や観光に関する認知度向上及びイメージアップのため、首都圏を始めとする大都市圏の影響力の強いメディア媒体をターゲットとして、戦略的な広報活動を実施する。	当初	7,927	東京本部
2	広報媒体交換事業 【ゼロ予算事業】	近畿圏等との交流拡大を図るため、近畿圏等の府県と広報紙等のスペースを交換し、本県の魅力発信を行う。	当初	0	秘書課
3	吉野川交流推進費	吉野川の魅力を全国に情報発信するため、利根川・筑後川流域との交流、子どもを対象とした吉野川体験事業など、官民一体となって吉野川を通じた交流を推進する。 (事業主体 吉野川交流推進会議)	当初	240	県民環境政策課 県民協働室
4	とくしまロケーション・ブランド発信事業	映像を通じて本県の魅力を全国に発信するため、映画やテレビ等の県内ロケの誘致・支援を行う。	当初	8,612	観光政策課
5	観光情報提供費	インターネットを活用した観光情報提供システムによる情報発信を行うとともに、県内外の観光案内所等における観光宣伝や全国大会等で配布するための観光宣伝資料の作成を行う。	当初	14,728	観光政策課
6	「踊る食感・体感」まるごと徳島事業 (緊急雇用)	本県への観光誘客を推進し、「観光」と「食」といった徳島の魅力を全国に向け大々的に情報発信するため、注目度の高い首都圏での観光プロモーション等を実施する。	当初	6,383	観光政策課

本四高速全国共通料金対応戦略(案)

1)とくしま発信戦略		全国共通料金制度導入により拡大する本県のメリットや魅力について、全国に向けて情報発信を行う。			
番号	事業名等	事業内容等	予算区分	予算額 (千円)	担当課名
7	とくしま県産品認知度向上事業 (緊急雇用)	東京本部において、とくしま県産品の認知度向上・販路拡大に向けたデータの収集整理や発信等、PR活動を行う。	当初	4,074	観光政策課
8	とくしま県産品「地産知消」推進事業 (緊急雇用)	とくしま県産品の良さをもっと知ってもらい消費拡大を図る地産知消(知って消費しよう)運動を推進するため、販路拡大・販売促進に向けた情報発信等、PR活動の事務を行う。	当初	3,707	観光政策課
9	すだちくんプロモーション力強化事業 (緊急雇用)	「すだちくん」のプロモーション力を一層強化するため、動きやすい「着ぐるみ」、「テーマソング」、「ダンス」、「プロモーションビデオ」など、PRコンテンツを制作する。	当初	11,000	もうかるブランド推進課
10	高速道路等整備推進広報事業 【ゼロ予算事業】	高速道路等の円滑な事業推進を図るため、現場見学ツアーなどを実施するとともに、四国横断自動車道が平成26年度に開通することについて、積極的に広報を行う。	当初	0	高規格道路課
11	本四高速全国共通料金対応戦略 スタートダッシュ事業 (徳島戦略的プロモーション事業)	本県の魅力や本四高速共通料金制度を県内外に周知するため、共通の「キャッチコピー」「ロゴマーク」を活用したPRツールを制作し、挙県一致での推進PRを実施する。	6月補正	2,000	総合政策課 道路政策課
12	本四高速全国共通料金対応戦略 スタートダッシュ事業 (徳島戦略的プロモーション事業)	本県の魅力や本四高速共通料金制度を県内外に周知するため、関西を中心とした全国紙・有力地方紙等に、県内デザイナーによる斬新な新聞広告を行うなど効果的なPRを実施する。	6月補正	4,000	秘書課

本 四 高 速 全 国 共 通 料 金 対 応 戦 略 (案)

1)とくしま発信戦略 全国共通料金制度導入により拡大する本県のメリットや魅力について、全国に向けて情報発信を行う。

番号	事業名等	事業内容等	予算区分	予算額 (千円)	担当課名
13	本四高速全国共通料金対応戦略 スタートダッシュ事業 (徳島戦略的プロモーション事業) (緊急雇用)	本県の魅力や本四高速共通料金制度を県内外に周知するため、本県の マスコットキャラクター「すだちくん」を効果的に活用し、関西圏をはじめ全 国へ向けた戦略的なプロモーションを展開する。	6月補正	10,000	もうかるブランド 推進課
1)とくしま発信戦略		13事業		72,671	

本 四 高 速 全 国 共 通 料 金 対 応 戦 略 (案)

2) 産業振興戦略

全国共通料金制度導入のメリットを最大限に活かした産業振興や、企業誘致を図る。

番号	事業名等	事業内容等	予算区分	予算額 (千円)	担当課名
1	地域産業活性化経営支援事業 (うちオンリーワン補助金)	商工業の健全な発展を図るため、商工会、商工会議所等が地域特性を活かし、創意工夫により実施する事業に対して助成を行う。	当初	32,585	商工政策課
2	地域産業活性化連携組織対策事業 (うちオンリーワン補助金)	県下中小企業者の連携の促進を図るため、県中小企業団体中央会が創意工夫により実施する事業に対して助成を行う。	当初	5,387	商工政策課
3	オンリーワン「経済飛躍推進隊」支援事業	経済飛躍の実現を図るため、商工団体の若手経営者や女性経営者が行う協働・連携事業等に対して支援を行う。	当初	5,387	商工政策課
4	企業立地促進事業費補助金	企業立地を促進し、雇用の場の確保、地域経済の活性化を図るため、県内で工場等を整備する企業に対し補助を行う。	当初	600,000	企業支援課
5	情報通信関連事業立地促進費	情報通信関連事業所の立地を促進し、雇用の場の確保を図るため、県内にコールセンター等が事業所を新設する際に補助を行う。	当初	150,000	企業支援課
6	ふるさとクリエイティブ・SOHO事業者誘致事業補助金	過疎地域の産業振興と活性化を図るため、県外のSOHO事業者等が県内過疎地域に事業所を開設する際に補助を行う。	当初	1,000	企業支援課

本 四 高 速 全 国 共 通 料 金 対 応 戦 略 (案)

2) 産業振興戦略

全国共通料金制度導入のメリットを最大限に活かした産業振興や、企業誘致を図る。

番号	事業名等	事業内容等	予算区分	予算額 (千円)	担当課名
7	企業立地資金貸付金	企業立地を促進し、雇用の場の確保、地域経済の活性化を図るため、県内に工場等を立地する企業に対し、金融機関との協調により融資を行う。	当初	60,000	企業支援課
8	特定地域企業立地資金貸付金	企業立地を促進し、雇用の場の確保、地域経済の活性化を図るため、発電用施設の周辺地域に立地する企業に対し、金融機関との協調により融資を行う。	当初	80,723	企業支援課
9	企業立地促進資金貸付基金等積立金	特定地域企業立地資金貸付金の金融機関からの償還金、運用益を基金に積立を行う。	当初	81,411	企業支援課
10	立地指導対策費	雇用の場の確保、地域経済の活性化を図るため、企業誘致フォーラム等の企業誘致活動を実施する。	当初	33,851	企業支援課
11	成長分野集積プログラム 【ゼロ予算事業】	県外の成長分野企業の立地を促進し、雇用の場の確保、地域経済の活性化を図るため、企業立地補助制度の面積要件を緩和を行う。	当初	0	企業支援課
12	戦略的企業誘致プロモーション事業 (緊急雇用)	企業支援コーディネータの設置や県、市町村、関係団体で構成する企業誘致プロモーションチームが都市圏の見本市に共同出展し、本四高速共通料金等の立地環境のPRや誘致を促進する。	当初	10,000	企業支援課

本四高速全国共通料金対応戦略(案)

2) 産業振興戦略

全国共通料金制度導入のメリットを最大限に活かした産業振興や、企業誘致を図る。

番号	事業名等	事業内容等	予算区分	予算額 (千円)	担当課名
13	新商品お試し購入強化事業	頑張る中小企業や社会的課題に積極的に取り組む企業を応援し、開発意欲を高めるとともに、高品質な新商品の開発を加速するため、県が新商品等を率先購入し、有効性や品質を実証することにより、販路拡大を強力に支援する。	当初	10,000	企業支援課
14	LEDトータルサポート拠点機能強化事業	県内企業のLED応用製品開発をトータルサポートするとともに、県外企業による工業技術センターの利活用を促進する。	当初	53,600	新産業戦略課
15	LEDネクストステージ推進事業	世界有数のLEDメーカーが立地する優位性を活かし、LEDバレイ構想を推進するため、ネクストステージ行動計画に基づき各種施策を実施する。	当初	5,219	新産業戦略課
16	徳島県LED応用製品普及加速化事業	県内LED関連企業が開発したLED応用製品の率先購入による企業の販路拡大と更なる企業集積を促進するとともに、関西広域連合新商品調達認定制度による製品登録を推進する。	当初	10,000	新産業戦略課
17	次世代産業戦略的創出事業	成長が期待される環境・エネルギー分野において次世代産業を創出するため、リチウムイオン蓄電池を活用した新産業モデルの創出の検討や炭素繊維強化プラスチック関連技術の可能性調査等を実施する。	当初	1,500	新産業戦略課
18	課題解決型農工ベストマッチ創出モデル事業	農林畜水産の現場が抱える生産性向上等の課題について、情報の共有やものづくり技術を活用した提案などマッチングを図る。	当初	1,000	新産業戦略課

本 四 高 速 全 国 共 通 料 金 対 応 戦 略 (案)

2) 産業振興戦略		全国共通料金制度導入のメリットを最大限に活かした産業振興や、企業誘致を図る。			
番号	事業名等	事業内容等	予算区分	予算額 (千円)	担当課名
19	ものづくり企業販路開拓総合支援事業	本県ものづくり企業の販路開拓を支援するため、大手企業との商談会開催をはじめ、近畿・四国の広域商談会や全国規模の展示会への出展支援等を行う。 (事業主体 とくしま産業振興機構(県補助))	当初	26,062	新産業戦略課
20	地場産業総合サポート事業	機械金属、木工業の組合が取り組む地域ブランド化を目指した新商品開発、販路開拓等を支援する。 (事業主体 地場産業団体(県補助))	当初	9,031	新産業戦略課
21	ステップbyステップ・キャリア形成支援事業	本県経済の活性化と発展を目指すため、雇用のミスマッチ、入社後の早期離職、中小企業の人材不足などの課題に対し、各成長段階に応じた「職業観の育成」を行い、産業人材の育成を図る。 * 事業の一部として、大学生向けUターンセミナー開催(時期:平成25年度大学3年生の採用活動解禁後)	当初	2,000	労働雇用課 産業人材育成センター
22	とくしまジョブステーション運営費	「とくしまジョブステーション」において、就労支援から職業紹介までの雇用面での支援をワンストップで提供するとともに、住宅確保の情報提供など生活面での支援を実施し、雇用のトータルサポートに取り組む。 * 事業の一部として、Uターン対策、ふるさと回帰フェアへの参加	当初	17,200	労働雇用課
23	「食の宝島とくしま」戦略推進事業	県産品の振興による地域産業の活性化を促進するため、アンテナショップを活用した市場調査、食と観光の連携によるイメージ戦略の推進、県産品の利用キャンペーンを実施する。	当初	8,500	観光政策課

本 四 高 速 全 国 共 通 料 金 対 応 戦 略 (案)

2) 産業振興戦略

全国共通料金制度導入のメリットを最大限に活かした産業振興や、企業誘致を図る。

番号	事業名等	事業内容等	予算区分	予算額 (千円)	担当課名
24	にし阿波・サテライトオフィス誘致促進事業 (緊急雇用)	県外のICT企業等のサテライトオフィスをにし阿波へ誘致促進するため、地域の魅力発信、視察ツアーの受入支援、空き家等の物件調査等の事業を行う。	当初	3,773	西部総合県民局 企画振興部(美馬)
25	にし阿波・特産品販売促進事業 (緊急雇用)	地域ならではの魅力ある特産品を発掘し、「にし阿波」の魅力の1つとして情報発信することにより、特産品の振興、ひいては特産品を扱う地元業者の育成・活性化に繋げる。	当初	3,402	西部総合県民局 企画振興部(美馬)
26	にし阿波・ビジネス創出支援事業 【ゼロ予算事業】	「にし阿波」における雇用の場の拡大や産業の活性化につなげるため、地域資源活用や農商工連携など起業促進に関する各種施策や制度情報の提供、相談対応、情報交換の機会等を設け、ビジネスの創出や拡大を支援する。	当初	0	西部総合県民局 企画振興部(美馬)
27	にし阿波・地域活性化促進事業 (緊急雇用)	「にし阿波」の魅力ある自然や特産物などの資源を活かした事業を公募し委託することにより、地域の振興と経済の活性化を図る。	当初	4,000	西部総合県民局 企画振興部(三好)
28	未分譲産業団地有効活用促進事業 【ゼロ予算事業】	西長峰工業団地の未分譲区画について関西方面をはじめ大都市圏などへのPRの強化に努め誘致促進を図る。	当初	0	企業局 経営企画戦略課

本四高速全国共通料金対応戦略(案)

2) 産業振興戦略

全国共通料金制度導入のメリットを最大限に活かした産業振興や、企業誘致を図る。

番号	事業名等	事業内容等	予算区分	予算額 (千円)	担当課名
29	本四高速全国共通料金対応戦略 スタートダッシュ事業 (企業誘致戦略的発信事業) (緊急雇用)	本四高速への全国共通料金制度の導入に向け、より一層の積極的な企業誘致活動を行うため、立地意向に関するアンケート調査を実施するとともに、大きく向上する立地環境について、都市圏の展示会等でPRを行う。	6月補正	7,500	企業支援課
30	にし阿波ブランドステップアップ事業 【ゼロ予算事業】	にし阿波のマッチング商談会参加者を中心とする地元業者の販売力(新商品企画開発、販売チャンネルの拡大等)の底上げを図り、魅力ある商品で来訪者増へ繋げる。	6月補正	0	西部総合県民局 企画振興部(美馬)
2) 産業振興戦略		30事業		1,223,131	

本 四 高 速 全 国 共 通 料 金 対 応 戦 略 (案)

3) 観光交流戦略

観光客の受入態勢整備や制度導入後のさらなる観光交流促進を図る。

番号	事業名等	事業内容等	予算区分	予算額 (千円)	担当課名
1	徳島にゆかりのある「人材の発掘」実証実験事業	県外の人材と本県との連携・交流のさらなる活性化を図り「ふるさと徳島」に向けた施策・事業を創出するため、首都圏や関西圏等で活躍する「徳島にゆかりのある若手県人」の発掘及びネットワーク化を推進する。	当初	2,350	総合政策課
2	阿波の国ネットワーク推進事業	観光誘客や県産品の振興、県外各地域との交流の活性化を図るため、全国各地に広がる県人会の人的ネットワークを活用し、幅広い世代の県外在住者に対し、本県の豊かな自然・文化を積極的にPRを行う。	当初	3,782	総合政策課
3	お江戸de徳島観光プロデュース実証実験事業	デザインに感度の高い一般消費者・旅行者に対して、徳島らしい新たな観光イメージを訴求するため、首都圏のクリエイターと地場産業や伝統文化の担い手が共同して、センスを感じる商品やサービスを企画する「交流マッチングツアー」やワークショップを実施する。	当初	1,235	東京本部
4	クリエイティブ・ツーリズム創造事業 (緊急雇用)	首都圏のクリエイターと連携して、デザインに対して感度の高い人をターゲットとしたトラベル誌を編集・発行するとともに、掲載地域を巡る着地型旅行商品を企画、販売する。	当初	8,196	東京本部
5	田舎と都会の絆事業 (緊急雇用)	中山間地の農家と都会の少人数グループを農作物の共同購入を介して繋げる。また、購入者の農家訪問などの交流事業を行う。	当初	4,274	東京本部
6	徳島交流大使活動支援事業 【ゼロ予算事業】	徳島交流大使に、これまで以上の支援活動を行ってもらうため、本県の状況や新たな施策などについて理解を深めてもらう「徳島交流大使スキルアップセミナー」を開催する。	当初	0	大阪本部

本 四 高 速 全 国 共 通 料 金 対 応 戦 略 (案)

3) 観光交流戦略

観光客の受入態勢整備や制度導入後のさらなる観光交流促進を図る。

番号	事業名等	事業内容等	予算区分	予算額 (千円)	担当課名
7	阿波おどりを活用した観光誘客促進事業	関西地域からのさらなる観光誘客の促進を図るため、本県にゆかりのある方々に着目し、阿波おどりを活用した「より身近に集まることのできる場」を創出し、「徳島県の応援団」として活躍してくれる人材を育成する。	当初	2,400	大阪本部
8	自然公園等施設整備事業 —公共事業—	安全安心で快適な利用環境の確保のため、公園施設の再整備や長寿命化対策を実施する。 見ノ越駐車場再整備、四国のみち再整備等	当初	18,750	環境首都課 自然環境室
9	自然公園等維持管理事業 (うち公園施設修繕)	自然公園内の公園施設や景観の保護とその適正な利用の確保のため、施設等の維持修繕を実施する。 剣山登山道(木道)・頂上標識整備等	当初	2,100	環境首都課 自然環境室
10	自然公園等維持管理事業 (うち鳴門公園渋滞対策)	GW等の多客時期の自然公園における渋滞解消のため、警備員の配置や案内看板の設置を行い快適な利用環境を確保する。	当初	900	環境首都課 自然環境室
11	とくしまエコサポート事業 【県民との協働推進事業】	遍路道等における粗大ゴミ・大量投棄ゴミの撤去について、主体的に取り組む市町村を支援するため、(一社)徳島県産業廃棄物処理協会の協力調整を行う。	当初	0	環境整備課
12	魅力あふれる「阿波とくしま」観光誘客促進事業	本県への観光誘客を促進するため、魅力ある旅行商品を造成する旅行会社や影響力のあるメディアとの連携を図る。	当初	15,290	観光政策課

本 四 高 速 全 国 共 通 料 金 対 応 戦 略 (案)

3) 観光交流戦略

観光客の受入態勢整備や制度導入後のさらなる観光交流促進を図る。

番号	事業名等	事業内容等	予算区分	予算額 (千円)	担当課名
13	体験型観光ステップアップ事業	体験型観光の先進地として、さらなる飛躍を図るため、県下全域での受入態勢を構築するなど、体験型観光のブランド化を図る。	当初	1,500	観光政策課
14	もてなしの阿波とくしまPR事業	周遊性の向上による観光誘客を図るため、四国他県等と連携し、パスポート形式のスタンプラリー等を実施する。	当初	5,500	観光政策課
15	みんなでにぎわいづくり事業	観光客の周遊性・滞留性を高め、交流人口の拡大を図るため、官民一体となった受入態勢の充実を図る。	当初	11,800	観光政策課
16	コンベンション誘致促進事業	本県への交流人口の増加を図るため、コンベンション情報の収集・分析を行うとともに、郷土芸能の招聘に対し助成を行い、コンベンション誘致を促進する。	当初	16,350	観光政策課
17	広域滞在型観光整備推進事業	「にし阿波～剣山・吉野川観光圏」における観光客の来訪滞在を促進するため、民間事業者等が連携・協働して行う誘客や滞在促進事業を支援し、広域的な滞在型観光を積極的に推進する。	当初	4,750	観光政策課
18	四国ツーリズム創造機構負担金	四国4県とJR四国など民間企業が、共同で広報・宣伝活動や誘致活動等を行い、四国及び徳島の観光イメージの強化を図る。 (事業主体 四国ツーリズム創造機構)	当初	35,000	観光政策課

本 四 高 速 全 国 共 通 料 金 対 応 戦 略 (案)

3) 観光交流戦略

観光客の受入態勢整備や制度導入後のさらなる観光交流促進を図る。

番号	事業名等	事業内容等	予算区分	予算額 (千円)	担当課名
19	瀬戸内ブランド推進協議会負担金	瀬戸内海に隣接する7県が連携し、「瀬戸内ブランド」の形成を目指し、連携してブランドサイトの運営やプロモーション活動等を実施する。 (事業主体 瀬戸内ブランド推進連合)	当初	5,508	観光政策課
20	阿波おどり活性化支援事業	本県の誇る伝統芸能である「阿波おどり」を通じて、観光客の誘致を促進する。	当初	10,711	観光政策課
21	春の阿波おどり支援事業	「春の阿波おどり」として親しまれている「はな・はる・フェスタ」を、県内外へ発信できる観光資源として育成する。	当初	12,000	観光政策課
22	家族で楽しむ！！徳島アニメまつり事業	冬のにぎわいを創出するため、本県の観光資源である「マチ★アソビ」とはひと味違った地域密着型のアニメイベントを開催する。	当初	4,000	観光政策課
23	訪日観光誘致パワーアップ事業	東アジア、東南アジア等からの外国人誘客を図るため、本県の魅力のPRや、情報発信、ツアー造成の促進など、総合的な誘致活動を実施する。	当初	18,000	国際戦略課
24	国際観光推進事業	外国語による観光情報の提供を通じた、外国人観光客の誘致促進や受入態勢を整備する。	当初	2,290	国際戦略課

本四高速全国共通料金対応戦略(案)

3) 観光交流戦略

観光客の受入態勢整備や制度導入後のさらなる観光交流促進を図る。

番号	事業名等	事業内容等	予算区分	予算額 (千円)	担当課名
25	明日につながる「教育旅行」推進事業	本県への訪日教育旅行を促進するため、関係機関の連携による受入体制の充実を図るとともに、積極的な誘致活動を実施する。	当初	3,000	国際戦略課
26	関西広域連合分賦金	関西広域連合において、多様な観光資源を生かした広域観光施策に取り組むことで、外国人観光客の関西圏での周遊や滞在を促進する。 (事業主体 関西広域連合)	当初	1,338	国際戦略課
27	関西国際空港内観光案内所整備運営協議会分担金	関西国際空港を利用する内外の旅行者に対し、ニーズに応じた的確な観光情報を提供するとともに、積極的な観光PRを行う観光案内所を運営する。 (事業主体 関西国際空港内観光案内所整備運営協議会)	当初	1,441	国際戦略課
28	神戸淡路鳴門自動車道活用イベント事業 【ゼロ予算事業】	神戸淡路鳴門自動車道関係自治体と本四高速株式会社が共同で、大鳴門橋や明石海峡大橋の管理通路の歩行や登頂体験を行うツアーを実施する。	当初	0	道路政策課
29	高速道路利活用促進事業 【ゼロ予算事業】	地域社会の活性化を図るため、高速道路事業者と連携して、徳島自動車道等のサービスエリアやパーキングエリアにおいて、観光パンフレット等の設置、観光PRイベントの開催を行う。	当初	0	高規格道路課
30	県南まるごとキャンパス推進事業	活気ある地域づくりと若者の地域定着を図るため、地域における大学の授業の実施や、本四高速共通料金制度を見越してのゼミ活動誘致を推進し、地域と大学との連携を促進する。	当初	2,000	南部総合県民局経営企画部(美波)、産業交流部(美波)、県土整備部(阿南)、津波減災部

本四高速全国共通料金対応戦略(案)

3) 観光交流戦略 観光客の受入態勢整備や制度導入後のさらなる観光交流促進を図る。

番号	事業名等	事業内容等	予算区分	予算額 (千円)	担当課名
31	「四国の右下・ITふるさと村」プロジェクト推進事業	本四高速共通料金制度の機を捉えて、サテライトオフィスの定着と、更なる誘致拡大を目指すとともに、サテライトオフィスの持つ情報発信力を活用し、「四国の右下」の魅力为全国・世界に向けて発信するため、地域ぐるみで県南ならではの取組みを実施する。	当初	1,000	南部総合県民局 経営企画部(美波)
32	四国の右下広域情報発信事業	共通料金制度による効果発現を確実なものとし、四国東南部への観光入り込み客数の増加につなげるため、世界ジオパークに認定された知名度の高い観光地である室戸岬を含む高知東部と協働し、広域的な観光情報の発信を行うことで、徳島県南部を経由して室戸岬及び高知市に向かう又はその逆の観光周遊ルートを提案する。	当初	1,000	南部総合県民局 産業交流部(美波)
33	「四国の右下」ええもんもつとつくらんで事業	南部圏域を代表する自然財産である牟岐大島湾内の「千年サンゴ」や剣山南側斜面(南つるぎ地域)の環境保全と観光資源としての魅力創出を図り、本四高速利用の観光誘客を図る。	当初	1,500	南部総合県民局 産業交流部(美波) 保健福祉環境部 (阿南)
34	「四国の右下」右上がり推進事業 (緊急雇用)	共通料金効果を最大限に発揮し関西方面からの観光入り込み客を増大させ、南部圏域での新たなにぎわいを創出するため、県内外観光物産展等でのPR活動、観光施設での観光客受入体制の一層の充実・強化を図り、地域活性化のための取組みを推進する。 (事業主体 南部管内商工会等)	当初	14,553	南部総合県民局 産業交流部(美波)
35	「四国の右下」観光振興事業 (緊急雇用)	南部圏域内における未発掘の観光資源を掘り起こし、地域の魅力度を高めるとともに、共通料金制度による県外からの観光入り込み客増大を図るため、観光パンフレットやPRグッズの作成・配布を行い、「四国の右下」を県内外に広くPRする。	当初	4,605	南部総合県民局 産業交流部(美波)
36	体験型観光推進事業 (緊急雇用)	共通料金制度による南部圏域への観光入り込み客の増大を見据え、南部圏域における「体験型観光」による地域振興を一層推進するため、個人向け商品の開発や農林漁家民宿の開業促進等を実施するとともに、インストラクターや観光ガイドの育成に取り組む。 (事業主体 南阿波よくばり体験推進協議会)	当初	8,752	南部総合県民局 産業交流部(美波)

本四高速全国共通料金対応戦略(案)

3)観光交流戦略

観光客の受入態勢整備や制度導入後のさらなる観光交流促進を図る。

番号	事業名等	事業内容等	予算区分	予算額 (千円)	担当課名
37	「四国の右下」観光登山情報発信事業 (緊急雇用)	南つるぎで行われている登山ルート整備活動の情報等を中心に、南部圏域における山岳部の観光資源の魅力を観光登山を中心に圏域内外へPRし、共通料金制度を絶好の機会として捉え、南部圏域への更なる誘客を促進する。 (事業主体 株式会社四季美谷温泉)	当初	3,161	南部総合県民局 産業交流部(美波)
38	漁船等を活用した遊覧観光連携推進事業 (緊急雇用)	共通料金制度の効果を最大限に発揮し南部圏域への観光入り込み客数の増大を図るため、「室戸阿南海岸国定公園」指定の風光明媚な海岸線と漁業が盛んな地域特性を活かして行われている漁船等を活用した遊覧観光についてPR活動を行うとともに、他の観光事業体との連携等、観光客受入体制の増強を図る。 (事業主体 日和佐漁業者会)	当初	2,730	南部総合県民局 産業交流部(美波)
39	南阿波サンライン活性化促進事業 (緊急雇用)	本四高速の料金一律化に際し、南阿波サンラインの豊かな自然体験をコンセプトに、自然環境をテーマとした観察会などイベントの開催、HP等を活用したPR、その他「南阿波サンライン活性化協議会」等でのアイデアを実施し、活性化を図る。 (事業主体 (株)あわさんさん、(株)ノアむぎ2000)	当初	4,661	南部総合県民局 経営企画部(美波)
40	南阿波サンライン活性化支援事業 (緊急雇用)	本四高速の共通料金制度に際し、「南阿波サンライン活性化協議会」の開催、ビューポイントマップ、HP等を活用したPR、景観保全、その他「活性化協議会」等でのアイデアを実施し、活性化を図る。	当初	2,083	南部総合県民局 経営企画部(美波)
41	New-谷型6次産業支援事業 (緊急雇用)	「本四高速全国共通料金制度」を見据え、大手企業等との連携による「販路拡大」に向けた取組を進め、丹生谷地域ブランドの向上や需要拡大とともに、交流人口の増大による地域活性化を図る。	当初	2,581	南部総合県民局 産業交流部(美波)
42	きらり「にし阿波」魅力発信事業 (緊急雇用)	「にし阿波」圏域の魅力を県内外に向けて情報発信し、来訪者による観光交流をより一層進め、にぎわいの創出を図る。	当初	3,400	西部総合県民局 企画振興部(美馬)

本 四 高 速 全 国 共 通 料 金 対 応 戦 略 (案)

3) 観光交流戦略

観光客の受入態勢整備や制度導入後のさらなる観光交流促進を図る。

番号	事業名等	事業内容等	予算区分	予算額 (千円)	担当課名
43	「にし阿波お勧めビューポイント」PR事業 【ゼロ予算事業】	日本の原風景が豊富に存在する「にし阿波観光圏」への来訪滞在の増加につなげるため、風景のすばらしい地点として発掘・集約した「にし阿波お勧めビューポイント」をホームページ、パネル展の開催等で広くPRする。	当初	0	西部総合県民局 企画振興部(美馬)
44	「にし阿波ぐらし」促進事業 【ゼロ予算事業】	「にし阿波」への移住・交流人口の増加を図るため、関係者との課題検討や情報交換の機会増により連携を強化し、農家民宿や空き家・廃校舎利用の体験型宿泊への取り組み等の情報発信を行う。	当初	0	西部総合県民局 企画振興部(美馬)
45	高速道路利用者への「にし阿波」PR事業 【ゼロ予算事業】 【県民との協働推進事業】	「にし阿波」への入り込み客増を図るため、圏域市町や関係団体と連携協働し、パンフレットや常設展示・映像発信等により、にし阿波の魅力をPRする。	当初	0	西部総合県民局 企画振興部(美馬)
46	「にし阿波～剣山・吉野川観光圏」ブランド化戦略推進事業	「日本の顔」となる「ブランド観光地域」を目指すため、観光圏の「価値」や「魅力」を高め、他の観光地域との差別化を図るとともに、官民が一体となって誘客促進を行う。	当初	6,000	西部総合県民局 企画振興部(三好)
47	にし阿波・観光誘客促進事業 (緊急雇用)	県西部への観光旅客の来訪・滞在促進及び圏域内交流人口拡大による地域活性化を図る。	当初	9,100	西部総合県民局 企画振興部(三好)
48	体験型観光旅行飛躍支援事業 (緊急雇用)	県西部に定着してきた体験型観光の推進に必要な地域リーダーの育成支援や一般旅行者受入に向けた農林漁家民宿許可の取得支援等を行い観光振興に寄与する。	当初	4,977	西部総合県民局 企画振興部(三好)

本四高速全国共通料金対応戦略(案)

3)観光交流戦略

観光客の受入態勢整備や制度導入後のさらなる観光交流促進を図る。

番号	事業名等	事業内容等	予算区分	予算額 (千円)	担当課名
49	にし阿波・観光地域づくり支援事業 (緊急雇用)	「にし阿波～剣山・吉野川観光圏」認定等西部圏域の観光振興の好機を捕らえ、住民参加による観光地域づくりへの協力やイベントの開催支援等を行い観光振興を図る。	当初	1,508	西部総合県民局 企画振興部(三好)
50	観光地域づくりプラットフォーム体制支援事業 (緊急雇用)	「にし阿波観光圏」の新たなステージを迎えるにあたって、体験型教育旅行や国内外からの誘客の更なる推進を図ることにより、観光産業の底上げひいては地域振興に資する。	当初	18,450	西部総合県民局 企画振興部(三好)
51	ドリンクラリー事業	組合主催の飲み歩き事業である「ドリンクラリー」の実施により徳島市への集客増を図り、さらには新しいお店発見と徳島市中心街の魅力再発見を促し、街の活性化につなげる。 (事業主体 徳島県社交飲食生活衛生同業組合)	-	-	安全衛生課
52	学校を拠点とした地域国際理解教育推進事業	国際交流を通じて児童生徒の国際感覚の醸成や語学力向上を図るため、県立学校における国際教育旅行の受入等を円滑に実施する体制を整備する。	当初	3,639	学校政策課
53	本四高速全国共通料金対応戦略 スタートダッシュ事業 (観光・交流促進に向けた地域の魅力発信事業) (緊急雇用)	県外からの移住・交流や二地域居住を促進し、過疎集落の再生や活性化に繋げるため、本四高速全国共通料金制導入のメリットを最大限に活かし、関西圏に在住の方をターゲットとした「いなか暮らし体験ツアー」を実施し、本県でのいなか暮らしの魅力を発信する。	6月補正	3,500	地域創造課 集落再生室
54	本四高速全国共通料金対応戦略 スタートダッシュ事業 (観光交流促進に向けた地域の魅力発信事業) (緊急雇用)	徳島県の知名度をアップさせるため、本県のイメージアップにつながるPR動画、特設WEBサイトの制作、県外メディアへの営業活動を行う。	6月補正	33,500	観光政策課

本四高速全国共通料金対応戦略(案)

3) 観光交流戦略

観光客の受入態勢整備や制度導入後のさらなる観光交流促進を図る。

番号	事業名等	事業内容等	予算区分	予算額 (千円)	担当課名
55	本四高速全国共通料金対応戦略 スタートダッシュ事業 (とくしま産直市発信事業) (緊急雇用)	県外客に対する県内産直市の情報発信力を高めるため、ナビアプリや情報誌の作成・配布等を行う。	6月補正	10,000	もうかるブランド 推進課
56	徳島！いなか暮らし魅力発信事業 (徳島に住もう！推進事業) 【ゼロ予算事業】	徳島への移住や二地域居住を推進するため、「とくしま移住支援物件検索サイト」による移住物件等の情報発信を行う。	6月補正	0	地域創造課 集落再生室 住宅課
57	本四高速全国共通料金対応戦略 スタートダッシュ事業 (「にし阿波 行ってなっとく！」誘客社会実験事業)	四国外からの観光客に「本四高速への全国共通料金制度の導入」のメリットを先取りして実感してもらうため、社会実験として「にし阿波」をフィールドに「高速料金値下げ相当額」の地域商品券をプレゼントするアンケート調査キャンペーンを実施する。	6月補正	1,260	西部総合県民局 企画振興部(三好)
58	本四高速全国共通料金対応戦略 スタートダッシュ事業 (うち観光交流促進に向けた地域の魅力発信事業) (緊急雇用)	淡路島を含む関西圏、岡山、広島等本四高速道路3ルートに関連した地域で観光キャンペーンを実施することにより、魅力あふれる「にし阿波」の観光情報を発信し、「本四高速への全国共通料金制度の導入」に伴う観光誘客の増加に結びつける。	6月補正	3,500	西部総合県民局 企画振興部(三好)
3) 観光交流戦略		58事業		339,925	

本 四 高 速 全 国 共 通 料 金 対 応 戦 略 (案)

4) 農林水産戦略

関西はもとより「日本の台所」として、全国に向けた「とくしまブランド」農林水産物の販路拡大を図る。

番号	事業名等	事業内容等	予算区分	予算額 (千円)	担当課名
1	農産物販売あつ旋費	京浜及び京阪神地域において、農畜水産物及び加工品等の円滑な流通を促進するため、生産者出荷団体と青果卸売機関及び関係団体との連携を図るとともに、各県事務所や関係団体等から情報を収集する。	当初	859	もうかるブランド 推進課
2	「GOチャレンジ」販売力強化対策事業	首都圏及び関西圏でのブランド野菜等の販売を拡大するため、優先的に販売する量販店等を確保し、販売強化プロジェクトチームの活動を強化する。	当初	4,200	もうかるブランド 推進課
3	「6次化産品開発支援」モデル事業	6次産業化の取組みを加速化するため、消費者の嗜好や時代のニーズを捉えた商品づくりの取組みや商品のブラッシュアップ、プロモーションなどの取組みを支援する。	当初	2,500	もうかるブランド 推進課
4	徳島発新農業ビジネスモデル創出事業	農林水産業における新たなビジネスを創出するため、6次産業化に取り組む農林漁業者等に対し、新商品開発やマーケティングの支援を行うとともに、販路開拓を促進するマッチング商談会等を開催する。	当初	2,100	もうかるブランド 推進課
5	とくしまブランド戦略推進事業	基幹産業である本県農林水産業を大きく発展させるため、「とくしまブランド」のブランド力の強化と更なる浸透を図り、産地間競争を勝ち抜く「もうかる農林水産業の実現」を目指す「ひろがる・とくしまブランド戦略」の総合調整等を行う。	当初	1,710	もうかるブランド 推進課
6	「飛び出す」ブランド産地育成事業	「とくしまブランド」の特長である「高品質、安全、安心」に「ニーズに応える機動力」を加えて、消費感度を向上させるため、プレミアム価値のある「とくしま特選ブランド」を創出する産地や各種団体を支援する。	当初	14,900	もうかるブランド 推進課

本四高速全国共通料金対応戦略(案)

4) 農林水産戦略		関西はもとより「日本の台所」として、全国に向けた「とくしまブランド」農林水産物の販路拡大を図る。			
番号	事業名等	事業内容等	予算区分	予算額 (千円)	担当課名
7	走る「とくしまブランド」展開事業	県産農林水産物の消費拡大を図るため、「新鮮なっ！とくしま」号の展開や「とくしまブランド協力店」の情報発信力の強化とともに、「美味しいよ！とくしまブランド店」の登録拡大などにより、消費者に積極的にPRする。	当初	25,760	もうかるブランド推進課
8	「ブランド応援隊」活用事業	県産農林水産物の認知度の向上、消費拡大を図るため、とくしまブランドサポーターの活用等により、「とくしまブランド」の魅力を全国の消費者に伝え、県産農林水産物の購入を促進する。	当初	3,874	もうかるブランド推進課
9	農林水産物プロモーション展開事業	首都圏における県産農林水産物の販路拡大を図るため、生産者団体等と連携し、パブリシティをはじめ、効果の高い手法を検討し、認知度の飛躍的な向上に取り組む。	当初	5,000	もうかるブランド推進課
10	とくしま食育推進事業	県産農林水産物ファンの拡大を図るため、食料生産県である徳島県の特徴を活かし、県産品を積極的に販売・活用する「地産地消協力店等」の登録を進め、HP等で広く紹介する。	当初	398	もうかるブランド推進課
11	はもがひろげるとくしま海の幸事業	「徳島の活鱧」の首都圏における需要の新規開拓や本四高速の全国共通料金化を見据えた「日本三大はも祭り」でのPR強化を行うとともに、観光関係団体と連携し、「はも」をはじめとした徳島の美味しい魚と店舗情報を発信する。	当初	4,700	水産課
12	水産物流通情報調査・PR事業	本四高速の全国共通料金化を見据えた、大都市消費地市場の情報収集調査及び県産ブランド水産物の県外での認知度向上、消費拡大に向けたPRを実施する。	当初	846	水産課

本四高速全国共通料金対応戦略(案)

4)農林水産戦略

関西はもとより「日本の台所」として、全国に向けた「とくしまブランド」農林水産物の販路拡大を図る。

番号	事業名等	事業内容等	予算区分	予算額 (千円)	担当課名
13	旬の味・ほんもの体験ツアー事業 (緊急雇用)	本四高速の全国共通料金化による交流人口の増加を見据え、はも・すだち・なると金時などのブランド製品の認知度向上、消費拡大を図るため、「四季折々の料理」と「農畜水産業の体験観光」を組み合わせたツアーを企画・実施する。	当初	3,640	水産課
14	住みたい「徳島すぎの家」づくり支援事業(一部)	本四高速全国共通料金化による県産材利用の拡大につなげるため、県外で活動する「徳島すぎの家づくり協力店」等に対して、県産材を使用した家具や内装材等の提供を行い、完成見学会の開催等で県産材のPRを実施する。	当初	8,800	林業戦略課
15	県産材ブランドアップ事業(一部)	本四高速全国共通料金化を見据えた県産材の販路拡大のため、大消費地における展示商談会へ参加するとともに、住宅メーカー等を対象にしたマッチングフェアやPRイベント等を開催し、県産材のPRを実施する。	当初	5,250	林業戦略課
16	かいふ戦略「耕畜連携」モデル支援事業	新規就農者の確保・定着を図るため、生産拡大や農業収入と畜産企業での雇用収入を組み合わせた人材面での耕畜連携を推進し、新たな安全・安心の地域ブランドの育成や「共通料金制度」を見据えた6次産業化への取組みを支援する。	当初	2,400	南部総合県民局 産業交流部(美波)
17	守れ集落・取り組み6次産業化推進事業	担い手の高齢化・減少など深刻化する集落の課題解決のため、「共通料金制度」を活かした特産品の全国展開や女性起業家等による新たな事業展開を支援することで、6次産業化を加速し集落の再生・活性化を図る。	当初	1,500	南部総合県民局 産業交流部(阿南)

本 四 高 速 全 国 共 通 料 金 対 応 戦 略 (案)

4) 農林水産戦略		関西はもとより「日本の台所」として、全国に向けた「とくしまブランド」農林水産物の販路拡大を図る。			
番号	事業名等	事業内容等	予算区分	予算額 (千円)	担当課名
18	県南の漁村を元気にするブランド支援モデル事業	県のブランド水産物であるアワビ等の新たな需要の創出を図るため、「全国共通料金制度の導入」を最大限活用し、新たな冷凍・加工品の開発や効率的な販売流通システムの構築を支援する。	当初	700	南部総合県民局 産業交流部(美波)
19	SGEC認証森林の付加価値向上・「カーボン・オフセット」推進事業(緊急雇用)	SGEC認証森林の拡大、認証木材の販売促進、地域経済の活性化を図るためのオフセット・クレジット(J-VÉR)制度啓発やクレジット購入に向けたマッチング、認証森林及び認証木材のPR等を行う。	当初	3,465	西部総合県民局 農林水産部(美馬)
20	地産地消・6次産業化推進補助業務(緊急雇用)	地域の農産物を活用した地産地消、6次産業化を推進するための情報発信を行い、地域食材の新たな活用法や活用事例等を取りまとめるとともに、啓発グッズの作成等を行う。	当初	2,090	西部総合県民局 農林水産部(美馬)
21	にし阿波・賑わう産直市育成事業【ゼロ予算事業】	産直市の活性化を図るため、商品づくりの研究や食品表示の徹底等を推進するとともに、消費者に対する食の提案や交流活動の推進により、消費者が訪れて、癒され、豊かな暮らしに繋がる産直市になるよう支援を行う。	当初	0	西部総合県民局 農林水産部(美馬)
22	「そらのそばづくり」ステップアップ事業	農家所得の向上及び地域経済の活性化、さらには限界集落の機能維持等に繋げるため、「そばづくり協議会」を中心に、在来そば品種の確保、生産拡大、販売体制の確立及び強力なPRを推進し、地域ブランド「そらのそば」の育成を図り、誘客を促進する。	当初	2,185	西部総合県民局 農林水産部(三好)

本四高速全国共通料金対応戦略(案)

4)農林水産戦略		関西はもとより「日本の台所」として、全国に向けた「とくしまブランド」農林水産物の販路拡大を図る。			
番号	事業名等	事業内容等	予算区分	予算額 (千円)	担当課名
23	県産材倍増10UP運動推進業務 (緊急雇用)	地元産木材を使った住宅の建設促進や地域外への建築用内装材普及PR・販売促進活動を行い、「県産材倍増10UP運動」を推進する。	当初	1,929	西部総合県民局 農林水産部(三好)
24	本四高速全国共通料金対応戦略 スタートダッシュ事業 (とくしまブランド食材お試し事業) (緊急雇用)	大消費地における県産農林水産物など優れたブランド食材の新たな需要の創出、販路の開拓を促進させるため、京阪神地域の飲食店や企業の社員食堂等の実需者に向けて戦略的な売り込みを行うモデル事業を実施する。	6月補正	15,000	もうかるブランド 推進課
4)農林水産戦略		24事業		113,806	

本四高速全国共通料金対応戦略(案)

5)交通ネットワーク戦略

観光誘客や物流における、さらなる利便性向上のための交通ネットワーク整備を推進する。

番号	事業名等	事業内容等	予算区分	予算額 (千円)	担当課名
1	架橋協力事業	本四高速共通料金化に向けた出資。 (事業主体 県(その他関係団体等))	当初	1,853,836	道路政策課
2	「近いよ！徳島」高速道路全国共通料金PR事業 【ゼロ予算事業】	平成26年度からの全国共通料金の導入に向け、「観光振興」、農林水産物の流通、「企業誘致」などに繋げるため、広くアピールする。	当初	0	道路政策課
3	松茂スマートICへのアクセス道路整備 (緊急地方道路整備事業)	本四高速共通料金化を見据え、本県の産業振興や観光交流の促進等に資する道路交通ネットワークの利便性を高めるため、四国横断自動車道松茂スマートICへのアクセスの向上を図る。	当初	786,885	道路整備課
4	にし阿波～剣山・吉野川観光圏整備計画に基づく道路整備 (道路改築事業, 緊急地方道路整備事業, 道路局部改良事業等)	本四高速共通料金化を見据え、本県の観光交流促進のため、にし阿波～剣山・吉野川観光圏へのアクセス及び観光圏内における移動の利便性の向上を図る。	当初	2,754,640	道路整備課
5	「四国の右下」等への観光支援に資する道路整備 (道路改築事業, 緊急地方道路整備事業, 道路局部改良事業等)	本四高速共通料金化を見据え、本県の観光交流促進のため、観光客の「四国の右下」(県南部地域)等へのアクセス及び移動の利便性の向上を図る。	当初	4,163,364	道路整備課
6	企業誘致に資する道路整備 (道路改築事業, 緊急地方道路整備事業, 道路局部改良事業)	本四高速共通料金化を見据え、本県の産業振興のため、県内産業団地及び、主要工場へのアクセスの向上を図る。	当初	1,909,296	道路整備課

本 四 高 速 全 国 共 通 料 金 対 応 戦 略 (案)

5) 交通ネットワーク戦略

観光誘客や物流における、さらなる利便性向上のための交通ネットワーク整備を推進する。

番号	事業名等	事業内容等	予算区分	予算額 (千円)	担当課名
7	四国横断自動車道の整備促進 (高速自動車道対策事業費)	市町が担う高速道路周辺対策事業に対し、県費補助を行い、四国横断自動車道の整備促進を図る。	当初	84,523	高規格道路課
8	四国横断自動車道の整備促進 (高速自動車道対策事業費)	市町が担う高速道路の側道整備に対し県費補助を行い、四国横断自動車道の整備促進を図る。	当初	19,878	高規格道路課
9	道路関係団体負担金	期成同盟会等と連携し、四国8の字ネットワークの整備促進・利用促進を図る。	当初	1,290	高規格道路課
10	道路関係直轄負担金	四国横断自動車道の建設に係る直轄負担金。	当初	437,833	高規格道路課
11	徳島小松島港コンテナ利用促進事業 (同)	徳島小松島港コンテナターミナルにおいて、徳島～釜山定期航路の貨物取扱量の増加や中国・東南アジア向けの新規航路の誘致を図るため、コンテナ取扱に係る荷主等を支援する。	当初	40,000	運輸政策課
12	徳島小松島港沖洲ふ頭整備事業(同)	徳島小松島港沖洲地区において、広域交通ネットワークの形成に資する四国横断自動車道用地等の整備を推進する。	当初	532,021	運輸政策課

本 四 高 速 全 国 共 通 料 金 対 応 戦 略 (案)

5)交通ネットワーク戦略		観光誘客や物流における、さらなる利便性向上のための交通ネットワーク整備を推進する。			
番号	事業名等	事業内容等	予算区分	予算額 (千円)	担当課名
13	徳島小松島港津田地区整備事業(同)	徳島小松島港津田地区において、広域交通ネットワークの形成に資する四国横断自動車道用地等の整備を推進する。	当初	171,975	運輸政策課
14	マリンピア沖洲第2期事業(徳島小松島港沖洲地区(二期)整備事業)	徳島小松島港沖洲地区において、広域交通ネットワークの形成に資する四国横断自動車道用地等の整備を推進する。	当初	541,784	運輸政策課
15	臨空用地の売却(空港周辺臨海土地造成事業)	空港の持つ機能を最大限に活用し、本県の振興、発展につなげていくため、空港支援等施設用地、流通施設用地等の整備を図る。	当初	42,250	運輸政策課
16	駐車場利用活性化事業	県外客等へのアンケート調査を実施し、県営駐車場の利用拡大に向けた促進策を策定する。	当初	1,000	企業局 経営企画戦略課
5)交通ネットワーク戦略		16事業		13,340,575	

本 四 高 速 全 国 共 通 料 金 対 応 戦 略 (案)

6)文化・スポーツ・にぎわい戦略

徳島ならではの文化情報の発信や、スポーツイベント等の展開を図る。

番号	事業名等	事業内容等	予算区分	予算額 (千円)	担当課名
1	世界に誇る四国遍路モデル事業	「四国八十八カ所霊場と遍路道」の世界遺産登録を推進するため、県内におけるモデル地域を設定するとともに、四国4県・関係市町村等と連携しながら、世界遺産暫定一覧表に記載されるのに必要な調査のあり方や手法について調査研究を行う。	当初	5,800	広域行政課
2	文化立県とくしま推進基金造成費補助金(とくしまぎらり芸術文化事業)	「あわ文化の創造・発信・活用」をさらに支援するため、「文化立県とくしま推進基金」を拡大・強化するための造成費を補助する。	当初	230,000	とくしま文化振興課
3	阿波スタイルの豊かなくらし実現事業【文化立県とくしま推進基金事業】	国内外との交流を促進するため、農村舞台をはじめとする文化資源を活用したまちづくりモデルの構築や文化情報の集積・魅力発信を行う。 (事業主体 文化立県とくしま推進会議)	当初	16,000	とくしま文化振興課
4	音楽文化が息づくまちづくり事業【文化立県とくしま推進基金事業】	国内外との交流を促進するため、クラシック、ジャズ、邦楽などによる「徳島ならではの」音楽文化が息づくまちづくりを進める。 (事業主体 文化立県とくしま推進会議)	当初	15,000	とくしま文化振興課
5	徳島県民文化祭	地域の文化振興及び県民の誇りや心豊かな暮らしの創出を図るため、質の高い芸術に触れる機会を創出するなど、県民一人ひとりの幅広い文化活動への参画の場となる徳島県民文化祭を開催する。 (事業主体 徳島県民文化祭開催委員会)	当初	20,000	とくしま文化振興課
6	地域文化コーディネート事業【ゼロ予算事業】	文化の力を活用したまちづくりを推進するため、市町村や文化団体等が取り組む文化事業について、アイデアの提供や、人材、財源の調達支援などのコーディネートを行う。	当初	0	とくしま文化振興課

本 四 高 速 全 国 共 通 料 金 対 応 戦 略 (案)

6)文化・スポーツ・にぎわい戦略 徳島ならではの文化情報の発信や、スポーツイベント等の展開を図る。

番号	事業名等	事業内容等	予算区分	予算額 (千円)	担当課名
7	自転車王国とくしまブランド発信事業	サイクルスポーツ先進県を目指すため、公式サイクリングコース(25コース)の充実を図るとともに、サイクルイベントの魅力アップを支援するなど、「自転車王国とくしま」のブランドを強化し、県内外に発信する。 ・ツール・ド・にし阿波2013 ・那賀川流域センチュリーラン羽ノ浦大会 ・四国の右下ロードライド ・徳島吉野川センチュリーラン大会	当初	1,425	県民スポーツ課
8	ファミスポSHOWカーニバル	スポーツの魅力を発信し、生涯にわたってスポーツに親しむ気運を醸成するため、企業協賛金を活用し、毎年3月の徳島ヴォルティスホーム開幕戦に合わせ、家族で参加できるスポーツイベントを開催する。 (事業主体 スポーツ王国とくしま推進会議・(一財)徳島県スポーツ振興財団)	当初	—	県民スポーツ課
9	全国規模スポーツ大会等開催支援事業	県民のスポーツ活動を推進するとともに、スポーツを通じた地域の活性化を図るため、県内で新たにアマチュアスポーツの全国大会を誘致する競技団体等に対し、大会規模に応じた助成金を交付する。 (事業主体 スポーツ王国とくしま推進会議)	当初	2,000	県民スポーツ課
10	スポーツ合宿ブランド化推進事業	本県独自の合宿スタイルを確立し、本県のスポーツ合宿のブランド化を推進するため、強豪校を対象にスポーツ合宿誘致を行う。	当初	1,500	にぎわいづくり課
11	「スポーツ王国」立国事業	スポーツ施設及び宿泊施設の有効利用や交流人口の増加を図るため、各施設と連携した受入促進を図る。	当初	7,292	にぎわいづくり課
12	エンジョイ☆プロスポーツ事業	プロスポーツチームの楽しさ、素晴らしさを多くの県民に知ってもらうとともに、プロスポーツチームの集客力や情報発信力を活用し、一層のにぎわい創出を図る。	当初	1,120	にぎわいづくり課

本四高速全国共通料金対応戦略(案)

6)文化・スポーツ・にぎわい戦略

徳島ならではの文化情報の発信や、スポーツイベント等の展開を図る。

番号	事業名等	事業内容等	予算区分	予算額 (千円)	担当課名
13	とくしまマラソン2014推進事業 (緊急雇用)	「とくしまマラソン2014」を開催するにあたり、マラソン関連イベントの企画・運営、沿道警備・救護体制の計画及び総務事務・データ管理・図面作成等を実施する。	当初	5,240	にぎわいづくり課
14	プロスポーツ地域活性化事業 (緊急雇用)	プロスポーツを活用し地域活性化を図るため、県内市町村やメディア、企業等と連携して、徳島インディゴソックス球団を活用した地域交流・活性化・PR事業に取り組む。	当初	2,888	にぎわいづくり課
15	鳴門総合運動公園整備事業(ポカリスエットスタジアムバックスタンド耐震改修工事)	本四高速全国共通料金化を見据え、スポーツ振興、にぎわい創出に資するポカリスエットスタジアムの整備を推進する。	当初	420,000	都市計画課
16	南部健康運動公園整備事業 (クロスカントリーにも利用できる園路の整備)	本四高速全国共通料金化を見据え、スポーツ・レクリエーション振興等に資する公園整備を推進する。	当初	60,000	都市計画課
17	広げよう！緑・花推進活動事業(全国「みどりの愛護」のつどい)	緑を守り育てる意識の高揚等を目的とした、『第25回全国「みどりの愛護」のつどい』を本県で開催(平成26年4月から5月の間で1日)し、全国の公園緑地の愛護団体等が一堂に集う当イベントを通じて、本県ならではの物産等のPRも行う。	当初	5,000	都市計画課
18	橘港小勝後戸地区橘港公共用地整備事業(同)	本四高速全国共通料金化を見据え、スポーツ・レクリエーション振興等に資する公園整備を推進する。	当初	31,500	運輸政策課

本四高速全国共通料金対応戦略(案)

6)文化・スポーツにぎわい戦略 徳島ならではの文化情報の発信や、スポーツイベント等の展開を図る。

番号	事業名等	事業内容等	予算区分	予算額 (千円)	担当課名
19	万代中央ふ頭にぎわいづくりモデル事業(同)	徳島小松島港万代中央地区において、物流機能からにぎわい空間への転換を図るため、倉庫以外の利活用への支援や水上ネットワークの構築等を実施する。	当初	9,870	運輸政策課 港湾空港経営室
20	音楽を活用した賑わい列車事業(てつどう“新チャレンジ”プロジェクト)	新たな取組みとして、地域コンサートなどの開催にあわせ「音楽列車」を運行した賑わいの創出を図る。	当初	900	交通戦略課
21	フェリー再生・活性化事業(緊急雇用)	フェリーの活性化・利用促進を図るためのキャンペーン、ポスター・リーフレットによる広報活動など、利用者増加に向けた取組みを実施する。	当初	6,080	交通戦略課
22	「四国の右下」かつさ!うまいもん体感事業	共通料金制度を絶好の機会として捉え、県南部の「食」の魅力を通じた交流人口の増加による地域活性化を図るため、「四国の右下」右上がり協議会が中心となり、「南阿波井」「南阿波鍋」に続く新たな「南阿波スイーツ」などの開発や食博覧会の開催、PR活動を実施する。	当初	3,000	南部総合県民局 産業交流部(美波)
23	「剣山」かつさ体験事業	「剣山国定公園」指定50周年や「本四高速全国共通料金制度」導入を絶好の機会として捉え、環境保全と地域振興を図るため、西部圏域と連携しながら剣山の持つ豊かな自然を紹介し、環境保護活動や南つるぎ登山ルートの紹介を兼ねたツアーを実施する。	当初	1,500	南部総合県民局 産業交流部(美波)
24	「四国の右下」アウトドアフィールド楽園強化事業	徳島県南部の交流人口を増やすため、共通料金制度による関西方面等からの観光入り込み客をターゲットに、恵まれたアウトドアフィールドを活用し、「アウトドアスポーツの楽園」としてのブランド化を図るとともに、各イベントが連携した集客事業や効果的な情報発信を実施する。	当初	1,400	南部総合県民局 産業交流部(美波)

本 四 高 速 全 国 共 通 料 金 対 応 戦 略 (案)

6)文化・スポーツ・にぎわい戦略

徳島ならではの文化情報の発信や、スポーツイベント等の展開を図る。

番号	事業名等	事業内容等	予算区分	予算額 (千円)	担当課名
25	剣山国定公園交流促進事業	「剣山国定公園」指定50周年を契機に、県と市町・関係団体が一体となり、「剣山」をはじめ「剣山国定公園」の有する地域資源に磨きをかけ、地域への観光誘客や来訪滞在の推進、地域活性化を図るためのイベント等の開催や情報発信を行う。	当初	1,000	西部総合県民局 企画振興部(美馬) 保健福祉環境部(美馬)
26	ふるさととくしま体験学習推進事業 【ゼロ予算事業】	県内外の親子連れに徳島の魅力を体感いただくため、牟岐少年自然の家での体験学習プログラムや、地元高校生とのサーフィン交流など、関係部局と自然体験型の交流メニューづくりを進める。	当初	0	生涯学習政策課
27	学校交流促進事業 【ゼロ予算事業】	県外の学校との交流を促進し、本県の児童生徒の視野を広げるとともに、交流人口の拡大を図るため、「学校交流推進校」を認定し、情報発信を行う。	当初	0	学校政策課
28	休廃校を活用した地域活性化推進事業 【ゼロ予算事業】	県外の児童・生徒、大学生等に、自然に恵まれた中で合宿や社会学習教室を体験する機会を創出するため、休廃校施設の利用可能性を調査する。	当初	0	学校政策課、生涯学習政策課、教育文化政策課、施設整備課
29	県立学校施設と既存のスポーツ施設を連携させたスポーツキャンプ誘致事業 【ゼロ予算事業】	スポーツを通じた交流人口の拡大と、競技力向上を図るため、鳴門渦潮高校の人工芝グラウンドや阿南工業高校のホッケー場(多目的球技施設)、今後整備する合宿所機能を有する総合寄宿舍等の県立学校施設、既存のスポーツ施設(鳴門・大塚スポーツパーク、阿南市中浦緑地ホッケー場等)を連携させたスポーツ合宿プランを作成する。	当初	0	体育学校安全課

本 四 高 速 全 国 共 通 料 金 対 応 戦 略 (案)

6)文化・スポーツにぎわい戦略 徳島ならではの文化情報の発信や、スポーツイベント等の展開を図る。

番号	事業名等	事業内容等	予算区分	予算額 (千円)	担当課名
30	県外チーム、選手を招いての競技会等の誘致 【ゼロ予算事業】	スポーツを通じた交流人口の拡大と、競技力向上を図るため、全国大会や県外からの選手や専門家を集めた競技会や大会等の誘致を進める。	当初	0	体育学校安全課
31	四国八十八箇所開創1200年にあわせた「遍路道ウォーキングツアー」の開催 【ゼロ予算事業】	老若男女を問わず静かなブームとなっている四国八十八ヶ所巡りに着目し、県外の方に「本場のお遍路」を体験いただくため、遍路道を巡るウォーキングツアーを開催するとともに、政策創造部、大阪本部等と連携して本県の遍路道を紹介するパネル展の開催に関する企画案を作成する。	当初	0	教育文化政策課
32	子どもたちに伝える「農村舞台」の魅力体験事業 【ゼロ予算事業】	国民文化祭の4大モチーフの一つであり、体験型観光になじみやすい「農村舞台」を県内外の児童生徒、保護者に体験いただくため、徳島県内の農村舞台における人形浄瑠璃公演や襖からくりなどの民族芸能の魅力を紹介するガイド付きのツアーメニューを関係部局と連携して企画案を作成する。	当初	0	教育文化政策課
33	総合教育センター及び埋蔵文化財センターを核とした遠足用プログラム作成事業 【ゼロ予算事業】	香川県(東讃)た兵庫県(淡路)等の遠足や校外学習に活用してもらうため、総合教育センター及び埋蔵文化財センターを核に、あすたむらんど、鳴門市ドイツ館、大塚製薬板野工場等を周遊しながら、社会、理科、環境等の学習ができるプログラムを作成する。	当初	0	総合教育センター、教育文化政策課(埋蔵文化財センター)
34	文化の森各館企画展等開催費	県民はもとより県外の方にも、収蔵品に接していただくとともに、学芸員等の調査研究の成果を紹介するため、各館における展示事業、関連イベント等を実施する。	当初	36,808	文化の森振興本部

本 四 高 速 全 国 共 通 料 金 対 応 戦 略 (案)

6)文化・スポーツ・にぎわい戦略 徳島ならではの文化情報の発信や、スポーツイベント等の展開を図る。

番号	事業名等	事業内容等	予算区分	予算額 (千円)	担当課名
35	鳴門スポーツゾーン推進事業	学校スポーツの競技力及び指導力の向上を図るため、鳴門渦潮高校と大塚・鳴門スポーツパークを中心として、県外の高校生チームを招待した女子サッカー大会や専門的な指導者によるセミナー等を開催する。	当初	8,273	体育学校安全課
36	「OUR文化教育」創生事業	本県独自の文化教育(「OUR文化教育」)の創造するため、徳島の歴史再発見事業など、徳島の史跡・文化財を県民はもとより、県外の方にも広く学んでいただく機会を設ける。	当初	3,376	教育文化政策課
6)文化・スポーツ・にぎわい戦略		36事業		896,972	

本 四 高 速 全 国 共 通 料 金 対 応 戦 略 (案)

7) 広域医療福祉戦略

本県の医療・福祉環境を関西圏域など幅広く情報発信を行うとともに、態勢整備を進める。

番号	事業名等	事業内容等	予算区分	予算額 (千円)	担当課名
1	とくしまユニバーサルデザインマップ啓 発推進事業 (緊急雇用)	徳島県内におけるパーキングパーミット制度協力施設等、ユニバーサル デザインの配慮がなされた施設情報を掲載した「とくしまユニバーサルデ ザインマップ」の内容を充実させるとともに、関西圏に向けPRし、高齢者や 障害者、妊産婦等の方が安心して来県できるよう情報発信を行う。	当初	2,488	地域福祉課
2	GO! GO! くっつき隊応援事業	「子育て応援サービス」の内容の向上を図るためニーズ調査を行い、そ の結果を協賛店舗に提供する。また、ホームページをリニューアルし、「遊 びに行くならとくしま!」のフレーズで関西圏域の子育て世帯へ徳島の魅 力を発信していく。	当初	559	こども未来課
3	おいでよ! 徳島 若手医師確保推進事業	近畿の大学医学部等へ研修医募集パンフレット等を配付するとともに、 ホームページで新中央病院のPR動画等を配信することにより、若手医師 確保に向けた広報を実施する。	当初	200	病院局総務課
4	本四高速全国共通料金対応戦略 スタートダッシュ事業 (県北エリア医療広域化推進事業)	県北エリアの新たな医療提供体制の紹介や淡路島からの通院等の利便 性について効果的なPRを実施する。	6月補正	1,000	医療政策課
7) 広域医療福祉戦略		4事業		4,247	

本四高速共通料金対応戦略(政策提言)

番号	戦略区分	提言項目等	提言内容等	担当課名
1	全体	本四高速全国共通料金制度の確実な導入について	本四高速の料金は、平成26年度より全国共通料金を確実に導入。高速道路の料金割引は、平成26年度以降も維持。	道路政策課
2	2)産業振興	企業立地に関する支援の拡充や規制緩和の推進	地域の特長を活かした成長産業の立地を促進する支援制度の創設や、企業立地に伴う各種許認可の規制緩和などを推進すること。	企業支援課
3	2)産業振興	小規模事業者への支援施策の拡充	小規模事業者への機動的な金融支援、新製品を開発する小規模事業者の販路拡大を支援、小規模小売り事業者への支援制度の拡充を図ること。	企業支援課
4	2)産業振興	世界に冠たるJAPANブランドの形成	JAPANブランド形成を図るため、クリエイティブ企業による地方へのオフィス設置など、先進的な取組みを支援すること。	企業支援課
5	3)観光交流	宿泊事業者への支援	宿泊施設の整備に対する優遇制度の創設や宿泊施設の耐震化に対する支援制度の拡充を図ること。	観光政策課
6	3)観光交流	外国人観光誘客の推進	外国人観光客の訪日観光を推進するための査証の緩和や輸出免税取引制度の規制緩和、「無料WI-FI」環境の整備による利便性の向上を図ること。	国際戦略課
7	4)農林水産	「産直市整備事業」の創設	観光スポットとしての魅力を備える産直市の整備等、産直市の取組を総合的に支援すること。	もうかるブランド推進課

本四高速共通料金対応戦略(政策提言)

番号	戦略区分	提言項目等	提言内容等	担当課名
8	4)農林水産	農畜水産業の生産力・販売力強化のための基金の創設	全国共通料金制度の導入により、物流が活性化する機会をとらえ、販売力を強化するため、安全安心な農畜水産物のPRや販売体制の整備により、需要拡大や販路開拓を支援すること。	もうかるブランド推進課
9	4)農林水産	水産業の経営安定対策	民間企業等が主体となって漁業者と共同経営を行う「産直市」や「地魚レストラン」などの施設整備を助成対象とすること。これらの展開については、漁村地域に限定することなく、柔軟な対応を図ること。	水産課
10	5)交通ネットワーク	高速道路等の機能強化	本四高速と繋がる徳島自動車道の早期4車線化や、SA、PAの防災拠点化、スマートICの整備を図り、観光客の利便性向上を図ること。	高規格道路課
11	5)交通ネットワーク	南海トラフの巨大地震に備えた道路ネットワークの早期整備	本四高速と繋がる四国横断道や阿南安芸自動車道の早期整備を図ること。	高規格道路課
12	5)交通ネットワーク	内航フェリー航路の維持	共通料金制度導入により影響を受ける内航フェリーに対する支援制度を創設すること。	交通戦略課
13	6)文化・スポーツ・にぎわい	全国少年少女消防クラブ交流大会(仮称)の徳島県開催	新たに国主催で「全国少年少女消防クラブ交流大会(仮称)」を実施し、第1回目を本県において開催すること。	消防保安課